

QUICK SHIP

vol. 13

ご挨拶

弊社は中国3拠点にて1994年より進出し、海外のグループ会社の貢献もあり業績を伸ばしてきました。

一方、堅調に推移してきた売上げもここ数年伸びが止まっております。

中国と日本の情勢悪化により、一層取り巻く環境は厳しくなっている状況です。しかし私たちはこういう時こそ好機と捉え、2つの指針を掲げ行動を開始しています。

1つは中国以外の事業拡張です。現在ベトナム・ホーチミンに第二工場を設置し年内稼働、また5拠点目になるインドネシア工場は11月に完成し、2013年明けの操業を予定しています。

2つめは、企業理念の徹底と継承です。本社は独自で業績を上げていく、その根幹は、経営理念は永続していくことにあります。



取締役社長 浅野高志

弊社は毎年スローガンを掲げていますが、38期は「徹底」と「おもてなし」に決まりました。

長寿企業は何事も貫く精神、凡事徹底、まごころサービスに徹しています。

「おもてなし」という言葉は、すべての文化圏で通用するわけではありませんが、笑顔、丁寧さ、細やかさ、思いやり...といった行動は世界共通です。

全社員がお取引先様へ、そしてこれからお付き合いさせていただく企業様に対して、誠心誠意の礼節をもってサービスを提供していく所存です。



おもてなしの一例

特報 TBSテレビ系列「ニュース23」で紹介されました

去る10月18日のTBSテレビ「ニュース23」でニッセイエコが紹介されました。前出の中国以外の事業拡張、特に東南アジアへの進出強化の取り組みが紹介されました。



Pick up ECO-01ソフト

製品案内

昨今の節電意識や省エネに対するニーズの高まりを受け、LED照明の普及が急速に進んでいます。天井に取り付けるシーリングライト等もLEDのタイプが増えてきており本格的な普及が始まってきております。

写真の製品「ECO-01ソフト」のホワイトタイプはLED照明器具の配線保護で採用実績がある製品です。

こちらの製品はオゾン層破壊化学物質である「ハロゲン」を含有していない環境に優しい特長があり、且つ配線に取り付ける際の作業性を考慮した柔らかな感触のチューブです。

当社の製品で環境問題に少しでも貢献できればと考えております。

製品特長

- ・内径φ3～φ30までのラインナップをご用意しております。
- ・難燃性はVW-1合格
- ・UL規格UL224、105℃×600V認証取得
- ・RoHS規制、REACH規制に準拠
- ・透明以外のオールカラーを提供しております。



ECO-01ソフト

社内TOPICS



既存のマシニングセンタ

新機械導入しました！

ヤマザキマザック製
マシニングセンタ FJV-250

既存のマシニングセンタよりもストロークが大きく、多数個加工や大型物加工なども可能になりました。加工精度はもちろんのこと、お客様の様々なニーズにお答えします！

御来社の際には是非、金型部にお立ち寄りくださいませ。

移動量	FJV-200 II	FJV-250 II
X軸移動量	560mm	1020mm
Y軸移動量	410mm	510mm
Z軸移動量	410mm	460mm
テーブル上面か主軸端面までの距離	150mm～560mm	200mm～660mm
有効門幅(通過可能サイズ)	955mm	1380mm

X軸は1.5倍
長くなっています！



NISSEIECO VIETNAM 生産拠点拡張

ホーチミン工場（VSIP） 2012年12月稼働予定

ニッセイグループがベトナム北部のハイフォン市にニッセイエコベトナムを設立して、PVCチューブとコルゲートチューブの生産を始めて約5年になります。その後、生産・販売は順調に拡大し、現在、ニッセイグループの中で最も元気の良い工場の一つとなりました。

ニッセイエコベトナムのお客様は当初、ベトナム北部だけでしたが、今やホーチミンを中心とした南部からも引き合いがあり、ハイフォンで生産した製品を輸送するケースが増えつつあります。このため、この度、ニッセイエコベトナムの分工場という形でホーチミン郊外のビンズン省にあるVSIP（ベトナム・シンガポール・インダストリアル・パーク）で工場を借りて、製品生産を始めることになりました。

2012年内の分工場での生産開始を通じて、ニッセイエコベトナムの一段の飛躍が期待されます。



～INDONESIA NOW～

インドネシアの最新情報をお届けします！

インドネシアは工業団地開拓・外国企業誘致に積極的に取り組んでおり、既に1300社を超える日系企業がインドネシアへ進出しています。

進出企業の増加に伴い、弊社工場のあるスルヤチプタ工業団地では第三期工業団地（赤枠部分）の拡張を開始しており、拡張間もないのですが既に16社の日系企業と新規契約をしています。同工業団地に進出している企業は現時点で102社、内分けは日本企業41社、インドネシア企業41社が最多、続いて中華系、韓国系、欧州系、ASEAN系となっており、業種別でみると4輪・2輪向け部品メーカーがもっとも多く、鉄鋼業、食品業、医療品メーカーとなります。

日系企業の工場が多く入っているジャカルタ東部の東部工業団地には現在13箇所の工業団地が存在しておりますが、数年以内に少なくとも2箇所新たな工業団地が建設される予定となっています。

工業団地拡張のスピードが早いいため、インフラ整備が間に合っておらず、工業団地内では道の隆起や陥没など多くの問題が発生しています。



増設射出成形量産情報

上海日成塑胶有限公司はニッセイエコ企業グループ、中国進出の拠点とし市場ニーズをよりタイムリーに調査することで、本社共に顧客の要望を最大限に答えられるよう設備投資に力を入れております。現有量産規模であるディップ成形（各種カバー、端子保護カバーなど）と押出成形（PP、PAコルゲートチューブ；PVC、PPチューブ）のほか、射出成形をも量産体制にラインナップしました。また、24時間無人管理で全自動量産することが出来ます。

＜設備詳細＞

設備型番：NEX50-5E型（日精樹脂工業）、全電動式

パラメーター精度：時間関連パラメーター0.01秒

位置関連パラメーター0.01ミリ

速度関連パラメーター0.1%

生産対応部品：現状の射出成形品の大半は自動車向けの光ファイバーカバーとなり、製品寸法精度0.1ミリまで要求されている。

最大生産能力：サイクル時間を20秒で計算すると、1時間180回、1日4300回の対応能力があり、弊社現有金型の個取り数で換算すると、月110万個の生産能力に該当します。今後顧客と市場のニーズに応じ、大型、中型の射出成形機を増やすことも視野に入れ対応していきます。

適応材料：PC, ABS, PBT, PP, POM, PET, PBT/ABS ; PC/ABSなど。

＜量産形態＞

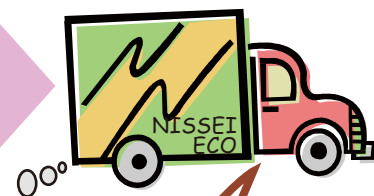
【1】 運転中の射出成形機



【2】 材料乾燥と自動運送システム



【3】 自動取出補助装置

【4】 製品として
お客様のもとへ！

海外人材紹介

ニッセイグループの海外で頑張っている人たちを紹介します！



李冰蘭 Li Bing Lan (上海工場勤務)

今年の3月に入社しました。主な仕事は生産・品質管理関係の連絡事項を通訳する仕事をしています。他にも品質管理や営業の仕事にも積極的に取り組んでおり、他の社員達が本社の最新情報を共有できるよう、積極的に本社で発行しているクイックシップを訳してくれています。彼女の能力を活かすことで、本社や中国のつながりをさらに強くしてくれることを期待しています。

呂銘 Lv Ming (上海工場勤務)

入社してからまだ1年も経っていませんが、上海工場事務所では数少ない男性社員として働いております。困ったことが起きるとすぐに対応してくれるので、気持ちよく仕事をする事が出来ます。IT関係仕事を担当しているので、新しいERPソフト運営上にも努力しており、ソフトが最大限に活用されることを期待しています。



楊秋蘭 Yang Qiu Lan (惠州工場勤務)

入社7年、倉庫での勉強を通して営業内勤業務の基礎を立ち上げ、ISO質量管理システムの勉強し、内部審査員の資格を取りました。仕事能力の他に、社交性もあるため社員みんなとも仲がよく、仕事や物事に対して常に熱心である、ニッセイグループの優秀な社員の一員です。

山崎恵美子 Emiko Yamazaki (那須工場勤務)

入社して6年。受注から出荷まで業務全般を担当していましたが、9月より外勤営業に配属されて、顧客回りに孤軍紛争しております。お客様からの評判も上々のようです。

また、大型トラックの運転ができ、配送を兼ねて営業活動するなど、活躍しています。これからの那須工場の売上向上に携わるキーパーソンです。



タオ Pham Thi Thao (ベトナム工場勤務)

2007年に入社してから、28歳の若さで事務所のチーフリーダーとなりました。チューブ成形からの仕事でしたが、いまでは製品材料の管理と人材育成を中心としています。品質管理やデータ分析、輸出書類の作成などに優れた能力を持っています。